

1月16日

主催：八雲住区住民会議 青少年育成部会 協力：八雲小学校PTA、生活環境部会



新年お楽しみ会開催

大寒を1週間後に控えた日曜日、朝から準備を進め来場者を待ちました。八雲児童館太鼓クラブのオープニングで新年お楽しみ会がはじまります、昔遊びのところで子供より大人が夢中になっていたり、餅つきでは頼もしいお父さん達が交代で6臼のお餅をつきあげました。

日差しはありませんでしたが、風がなく暖かく感じました。多くの方の協力で成り立っている行事です。これからも子供達の楽しかった、美味しかったという言葉をお励みに続けていければと思います。参加してくれた方々、ご協力いただいたみなさんに感謝いたします。

青少年育成部会 部会長 宮田 雅



PTAのお母さん達がお雑煮をふるまう



「ジャンボかるた」の取りっこ



スロープ台の上でこま回し



けん玉はなかなか難しいね



お母さんといっしょにおもちつき



みんなで雑煮をいただきました

1月28日

エコ暮らし未来館とメガソーラー発電所を見学



主催：エコライフ委員会

広い敷地に太陽光パネルが一面に広がるメガソーラー

平成24年1月28日(土)、川崎駅からバスで40分ほどのところにある「かわさきエコ未来館」と浮島太陽光発電所を見学しました。

ここは川崎市浮島で多摩川をはさんで羽田空港の向かいになり、環境をさわって体験・学習できる「かわさきエコ未来館」と隣接する大規模太陽光発電設備を見学できます。

「かわさきエコ未来館」は川崎の暮らし環境や再生可能エネルギー・資源の再生などについてゲームやビデオを使って子供にも判りやすく学習できるようになっています。

昨年8月から稼働した浮島太陽光発電所は川崎市と東京電力が共同事業で最大出力7,000KWのメガソーラーで、年間発電電力量は一般家庭約2,100軒分の年間使用電力量に相当するそうで、一面に広がる太陽光パネルはかなりの迫力で、CO2を出さない再生可能エネルギーへの取組みを実感することができました。



羽田空港のすぐ近くに位置



資源ゴミが再生される仕組みをビデオで解説



暮らしの中のムダを探すゲームにチャレンジ



太陽光パネルの説明もあります

2月5日

主催：西部地区スポーツ大会実行委員会



西部地区スポーツ大会開催

平成24年2月5日(日)八雲体育館にて大岡山西・自由が丘・中根・東根・八雲の5住区による西部地区スポーツ大会が行われました。

午前中は5種目のニュースポーツに自由参加。ひとつの競技に何度もトライして競技を極める方、総ての競技に参加した方と参加者は其々の楽しみ方をしていたようです。



親子で協力(シャッフルボード)

みんなでお弁当の昼食をいただき、午後は各住区が持ち寄ったアイデア競技による対抗戦が行われました。八雲住区は参加人数が少なく児童の参加もなかったのが当初どうなる事かしら？と思われていましたが、他住区の方々のご好意とスポーツ推進委員と云う強力な助っ人を得て初めての優勝を果たすことができました！



幼児も「えいやっ！」(フロッカー)



的を目標けて投げる(フライングディスク)

来年はたくさんの方に参加していただき八雲住区だけの力で優勝を手にとれたらもっと嬉しいことでしょう。たくさんの参加賞とちょっとの筋肉痛をお土産に身も心もホカホカになれた一日でした



しっかり狙って(フリーフロー：吹き矢)



段ボールで競走(キャタピラリレー)



八雲住区が優勝！



最後は全員でパン食い競争